

埼大・留学生相談室 Newsletter



Vol.02
2016年12月号

埼玉学バスツアーで、留学生と 日本人学生が体験交流！ (12月3日)

埼玉県を学び、地元の良さを世界に配信するプロジェクト、「埼玉学のすすめ」(バスツアー)に参加した県内大学に学ぶ日本人学生と留学生が、鉄道博物館(大宮)と川越を訪問しました。

日本人学生にとっては、外交プロトコルの基礎練習や日本文化紹介の機会となり、留学生にとっては、さいたまを学び、その成果を母語や英語で配信する国際教育交流プログラム、それが「埼玉学のすすめ」です。

1人の日本人リーダーが、数名の留学生とグループを形成し、常に留学生と行動を共にしました。鉄道博物館では、ボランティアの方々の解説を通訳しながら、近代日本の技術力を紹介。川越では、「醸ん楽座」(<http://www.rakuza.jp/index.html>)を訪問し、しょうゆ醸造の過程とガラス細工を学び、箸置きを作製しました。

